

令和5年度 技術・家庭科（技術分野）



1 3年間を通して技術分野で身につけたい力

- ・ものづくりに興味関心を持ち、自分で簡単な製作品の設計・制作を通してものづくりの基礎が身に付く。
- ・作物の栽培を通して、栽培技術に関する基礎的知識や技術が身に付く。
- ・情報技術に関して、基本的なコンピュータ及び情報機器の扱いが身に付く。
- ・インターネット社会におけるルールを知り、自分で判断(情報を適切に扱う)できる力が身に付く。
- ・日常生活の中で、電気や機械、環境に関する興味関心が高まり、今の生活を快適に安全にするための基礎的な技能(電気・機械)が身に付く。

2 授業の約束

- 製図、作図、整備、操作などの実習にそれぞれの特徴を生かした実践的・体験的な学習活動を行います。
 - ・機械類、刃物類、引火性液体、電気などを取り扱って実習するため、安全に十分留意しながら、危険のない行動を心掛け、作業に取り組んでください。
 - ・授業は真剣に聞き、積極的に発言しましょう。
 - ・作業は安全に気を付け、一生懸命行いましょう。
 - ・提出物は期限を守って提出しましょう。
 - ・学習した内容は自分の家庭で実践しましょう。
 - ・忘れ物をしないよう事前の準備をしっかりとしましょう。
 - ・みんなで協力して作業や清掃を行いましょう。
- ※安全面を考え、技術科室及び屋外での作業は年間を通して原則ジャージ上下着用で行います。

3 学習内容

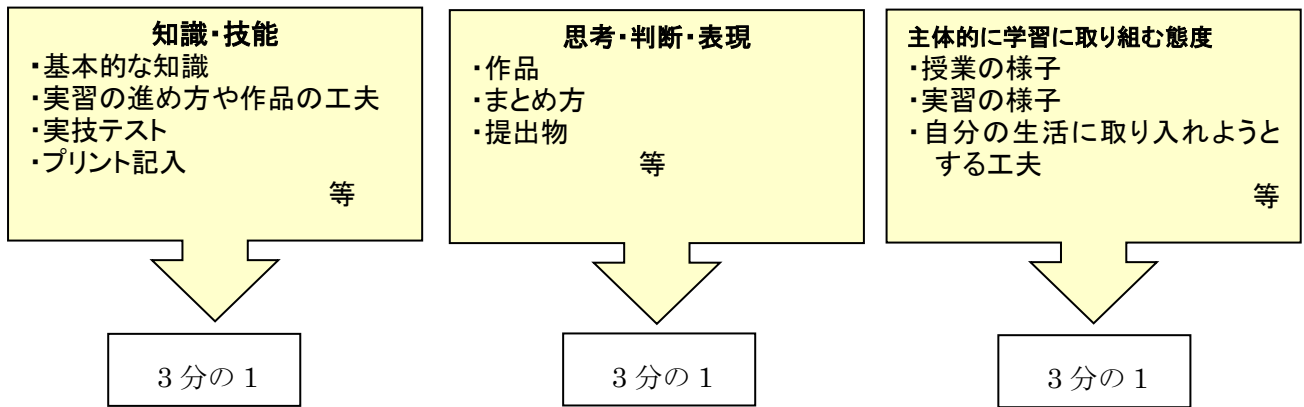
第1学年		第2学年		第3学年	
月	学習内容	月	学習内容	月	学習内容
4 5	○ガイダンス はじめまして技術分野	4 5 6	○生物を育成する ・作物の栽培	4 5 6	○情報を発信・収集する ・情報教育学習支援ソフトでのオリジナルWebサイトの作成
6 7 8	○「情報の技術」の基礎・基本	7 8 9	○情報を発信・収集する ・情報教育学習支援ソフトでのオリジナルWebサイトの作成	7 8 9	
9 10 11	○生物を育成する① ・作物の栽培 ○情報を発信・収集する① ・情報教育学習支援ソフトでのオリジナルWebサイトの作成	10 11 12	○エネルギーを変換する ・手回し発電機付きラジオの制作 ・電気機器の保守点検 ・「力」と「動き」を伝える	10 11 12	
12 1 2 3	○材料を加工する① ・木材を用いた制作品の作成	1 2 3		10 11 12	○計測・制御による課題解決 ・プログラミング時計の制御

※表中の数字は、月を表しています。行事・時間割の切替え等で多少前後致します。

4 持ち物

- ・教科書 ・ノート ・ファイル ・授業で配付されたもの
- ・その他の必要なものについてはその都度連絡します。

5 評価について



6 定期テストの取り組み方

- ・定期テストでは、技能を生かすために授業で学んだ内容(知識)が主に出題されます。
- ・作成したものの名称や作り方、道具の名称や使い方、コンピュータの操作方法、情報モラル等が出題されます。
- ・授業の中で使ったワークシートなどからの出題が多いです。また授業中に先生が「ここは覚えておいてください」、「ここは忘れないでね」と言った部分はチェックしておきましょう。

7 日々の家庭学習の進め方

- ・授業での学習内容において、家庭で実際にできるものについては積極的に(ものづくりや栽培など)チャレンジしてみましょう。
- ・テレビやニュースなどに関心を持ち、「環境問題」「社会問題」に関することについてまとめておくなどして、日ごろから関心をもっていると学校での学習がより深まります。
- ・日々の生活において、身の回りの技術に疑問を持ち、自分なりに考えていくことで学習につながっていきます。
- ・自分の身の回りや、社会の不便なところ(課題)を見つけ、どうしたら解決できるかを調べたり考えたりすることで学習が深まっています。

1 時間ごとに目標を持ち
日々成長できるようにしましょう